

ぬまたGX推進通信 Vol.1

～リサイクル大作戦から始めるGXへの道～

沼田町は令和3年に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、現在「GX（ジーエックス）」に取り組んでいるところですが、今月号からその取組などについて紹介していきますので、できるところから皆さんでGXを推進していきましょう。

「なんだか最近、季節の進みが早すぎない?」

今年の桜が例年より早く咲いたことや、近年の夏の耐えがたい暑さに、不安を感じた方も多いのではないのでしょうか。実は、北海道の年平均気温はこの100年で約1.79℃も上昇しています。

数値で見るとわずかに思えるかもしれませんが、このまま温暖化が進めば、私たちの誇りである美味しいお米の品質が落ちたり、沼田町自慢の「夜高あんどん祭り」が猛暑やゲリラ豪雨で中止に追い込まれたりする、そんな未来が、すぐそこまで迫っています。

沼田町は「GX」という挑戦に取り組んでいます！

「GX」とは、これまでの「環境に負担をかける暮らし」から、太陽や雪の力といったクリーンなエネルギーを上手に使う「環境にやさしい暮らし」へ、町全体で変化していくことです。これはただの我慢ではなく、光熱費が安くなったり、新しい仕事生まれたり、私たちの暮らしがもっと豊かになるチャンスでもあります。

地域にあるエネルギーを賢く使い、町全体を元気にしながら、この豊かな沼田の風景を次世代へと繋ぐ挑戦なのです。



▲ほろしん温泉ほたる館に設置されている太陽光パネル

「GXって何?」疑問を解決する「ぬまエコ講座&相談会」

「何から始めればいいのか分からない」そんな方へ、暮らしの節約術やエコ行動を分かりやすくお伝えする「ぬまエコ講座&相談会」を開催します。参加費はすべて無料です。

こちらから伺います 出前講座

町内会やサークル、お友達どうしなど、3名以上の集まりがあればどこへでも伺います。

- ・日 程 ご希望日に調整
- ・時 間 30分～1時間程度
- ・申込方法 事前に住民生活課へお電話ください

お気軽にお越しください 定期相談会

月1回、暮らしの安心センターで開催します。ごみや光熱費など個別のお悩みにお答えします。

- ・日 程 6月25日(木)、月1回開催します。
午後3時～、午後6時～各1時間程度
- ・申込方法 不要です、直接お越しください

大きな挑戦の、確かな一歩。

「もっと！ぬまたリサイクル大作戦」

「GX」って、何から始める？→まずは「ごみ」から！

大きな挑戦の第一歩として、私たちがすぐに始められる身近な活動が「ごみの分別」です。

沼田町では毎年約400トンもの「燃えるごみ」が出ていますが、その中には約20%もの「雑紙（お菓子の箱、封筒など）」が混ざっています。

4月からスタートした「もっと！ぬまたリサイクル大作戦」では、初月となる4月だけで、なんと合計90.75キロ（雑紙9.75キロ、段ボール81キロ）もの資源ごみが回収されました！

もし、この90.75キロを分別せずに「燃えるごみ」として燃やしていたら、約13キロものCO₂が排出されていたこととなります。これは、スーパーのレジ袋を約430回断った時に減らせるCO₂の量とほぼ同じなんです！皆さんがダンボールや雑紙を「正しく分ける」ということを実践してくださったおかげで、たった1ヶ月でこれだけの環境貢献につながりました。皆さんの行動でごみが資源へと生まれ変わり、確かな脱炭素への一歩を踏み出すことができたのです。

ひとりひとりの一歩は微力かもしれませんが、決して無力ではありません。

30年後、50年後の沼田町のために。

さあ、今月も楽しくお得に、リサイクル大作戦に参加してみませんか？

ポイントを貯めてお得にGX！ 6・7月の強化品目はペットボトルと雑紙です

「もっと！ぬまたリサイクル大作戦」は、資源ごみセンターへ対象の資源ごみを持ち込むだけで「NumaCaポイント」が貯まる、環境にも家計にも嬉しい取り組みです。

- 回収場所：資源ゴミセンター（役場裏）
- 参加賞：持ち込むだけで5ポイント付与
- 追加ポイント：強化品目を目標重量持ち込むと、さらに10ポイント加算！

【6月・7月の強化品目】

- ・ペットボトル（一人あたりの目標：1キロ）
- ・雑紙（一人あたりの目標：1キロ ※毎月対象）

【参加時の注意点】

ポイントの付与には、NumaCaのカード番号が必要になりますので、お越しの際は、NumaCaカードを忘れずにお持ちください。

□ちよっと知っ得！今月のGX用語ミニ解説

【ゼロカーボン（実質ゼロ）】

「2050年までに実質ゼロ」という目標のことです。私たちが日々の生活で出してしまうCO₂の量と、沼田の豊かな森が吸収する量を、計算上で「プラスマイナスゼロ」にすることを目指しています。

【省エネ（省エネルギー）】

エネルギーを無駄なく使うことです。我慢するのではなく、省エネ家電や断熱リフォームなどで「快適に光熱費を減らす」のが今の主流です。

お問い合わせ先 住民生活課生活環境グループ ☎ 35 - 2115